放課後等 デイサービス

事業所における自己評価結果(公表)

参考様式3

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 あすな絆

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善 目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			活動内容によって使い方を 工夫している。 クールダウンの場も作ってい る。 怪我のないように工夫してい る。	仕切りで区切るなどしてスペースを 確保していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	7				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適 切になされているか	2	4	1	入口に階段があり、すべて ではないが、室内は段差を なくしている。	安全面においても十分配慮をしています。
		業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画しているか	7			全職員参画している。 日々できている。 定期的に密にミーティングや 会議を行い、反省点の改善 も行っている。	
業務な	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	2	1	定期的評価アンケートの実施。 はじめての評価なのでまだ行っていない。	今回初めての評価になるためこれ から公表を行っていきます。
改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー ジ等で公開しているか	4	2	1	はじめての評価なのでまだ 行っていない。	今回初めての評価になるためこれ から公表を行っていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5	2		今回初めての評価になるためこれ から第三者に評価を行っていきま す。行政書士の顧問にも報告致しま す。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			オンライン研修など実施している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	7			家庭連携を行い保護者の ニーズを更新し作成に活か している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された アセスメントツールを使用しているか	4	3		独自のものを使用している。	独自のアセスメントツールを使用している。今後も契約時や面談に時間を取り、説明していきます。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			スタッフそれぞれが意見を出し合えている。 各スタッフが意見を持ち寄り 具体的なやり方なども含め 話し合っている。	
	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			毎月しっかりと考えられている。 線り返して効果を見定めるプログラムは別とし、固定化しないように事前に考慮している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに 設定して支援しているか	7			子どもの発達に合わせた内容を考えている。 平日は来所時間に配慮した 課題設定をしている。	
な支援の	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組 み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している か	7			毎回行えている。	

l te i	Ī	T			1	職員間でこまめに話し合い、	T
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			報覧にこるがにおいている。 その子に合った支援の打ち 合わせが出来ている。 朝のミーティングで担当決め の他、その日療育活動の詳細も確認共有している。 毎日ミーティングを行っている。 毎朝ミーティングを行い、療 育について確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行 われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有し ているか	7			こまめに共有しノートなどを 利用し休みのスタッフにも把 握できるようになっている。 実際に療育を行った上で、 改善点などを話し合い、次の 療育へ繋げている。	
	11)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげているか	7			記録を毎日とり支援改善も記録している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス 計画の見直しの必要性を判断しているか	7			毎月モニタリングの見直し、 確認を行い計画への土台と している。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	3		独自の活動を行っている。	独自の活動を考えてプログラムを作 成しています
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその 子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画して いるか	4	3			厚別区の会議に参加させてもらいま した。管理者、児童発達支援管理責任者が参画しました。
	(1)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	3		必要に応じて行っている。 一部の学校とは行えています。 学校と年間計画等の情報共 有は難しいが、送迎等の確 認の連絡はできている。	情報共有や相互理解を図りたいと思っています。
関	22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ど もの主治医等と連絡体制を整えているか		6	1	ケアの必要な子どもがいな い。	該当する児童はいません。
係機関や	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めているか		7		一部の園と行えています。	一部の園と行っていますが、より情報共有や相互理解を図りたいと思っています。
保護者との	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの 支援内容等の情報を提供する等しているか		5	2	まだ該当する児童がいない。 い。 学校を卒業する利用者がいない為行えていない。	該当する児童はいません。
連携関係機	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等 の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2	2	相談室さんと連携していま す。	相談室さんと連携を取らせてもらっ ています。
機関や保護者との連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない 子どもと活動する機会があるか	1	2	4	地域のイベントを行いました。	コロナでなかなか交流の提案はできませんが、地域のイベントを通して行いました。
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	1	会議に参加しました。	厚別区の会議に参加させてもらいま した。
	28)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの 発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			毎日ノートを用いたり送迎時 に成長しているところや課題 などの話が出来ている。 家庭連携、連絡ノート活用 家計連携はもちろん、送迎 時に保護者と理解を深めて いる。	

1 1		Τ	1	1		**************************************	0-1 > 1 14 C - 1 1 + 1 > 1
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	2		ペアレントは行っていないが、共通 支援が行える様に、協力を求める事 もあるが、専門的なペアレントトレー ニングは実地していない。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っているか	7			行っています。	
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			家庭連携の時間を大切にし 保護者としっかり話す時間を 設けている。 家庭連携にて聞き取り、必 要な支援に反映して活かし ている。 家庭連携等で保護者の方と の心配事等を共有し支援に 繋げている。	
保	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する 等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	4		「親の集い」を月に一度設けているが、コロナの影響で中止している。 アンケート調査の結果をふまえ時期 を検討している。
護者への説明責任	33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		苦情はいただいたことはありませんがしっかりと対応させていただく環境は整えています。 子どもが通いやすく過ごしやすいように迅速に対応している。	苦情は頂いたことはありませんが、 迅速に対応できるように対応いたし ます。
等 	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信してい るか	7			お便りやブログ、写真などを 用いて日々の様子を配信し ている。 ホームページで活動の様子 などが見れるため、保護者 の方も事業所での様子が確 認できている。	
	35)	個人情報に十分注意しているか	7				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか	7				
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ た事業運営を図っているか	6	1		地域のゴミ拾いを行いました。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応 マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っているか	7				
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	6	1		毎年社内研修をしています。	毎年一回の研修を行っています。
	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に 説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画 に記載しているか	3	3	1	います。	身体拘束のマニュアルに基づき行う 事を運営規定(契約時)にお話しし ています。職員研修も年に一度行っ ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書 に基づく対応がされているか	4	3		保護者の指示に従って行っています。	アセスメントで状況確認し十分注意 し対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している か	7				

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。